

記者発表資料

平成 28 年 5 月 23 日
経済商工観光部新産業振興課
担当 小島, 木川田 (電話: 022-211-2722)
産業技術総合センター 企画・事業推進部
担当 伊藤, 畠 (電話: 022-377-8700)

みやぎの「先端的ものづくり技術」と 「伝統的工芸技術」を融合した名札が誕生 知事, 副知事が着用しみやぎの PR に活用します。

村井知事が着用するのは、JAXA 小型惑星探査機「はやぶさ 2」に採用された「株式会社ティー・ディー・シー」の超鏡面加工技術で磨かれたアルミ素材に「共和アルミニウム工業株式会社」のブラックアルマイトを施し、宮城県の伝統的工芸品に指定されている玉虫塗（東北工藝製作所）を加えたものです。

県産業技術総合センターのコーディネートのものと、先端的ものづくり技術と伝統的工芸技術の融合により、漆黒の輝きの中に玉虫塗の上品な表情がコラボする新しい名札となっております。

名札は玉虫塗の赤と緑が施工された 2 種類が用意され、既存の名札と併用して使用し、みやぎの「先端的ものづくり技術」と「伝統的工芸技術」の PR に活用します。



写真：知事が着用する名札



写真：副知事が着用する名札

若生副知事, 山田副知事が着用するのは、東日本大震災で甚大な被害となった石巻市雄勝町の伝統的工芸品「雄勝硯」の素材と技術でベース部を作成し、アルマイト処理を施したアルミプレートを組み合わせることで、石と金属の新たな表情を生み出したものです。

既存の名札と併用して使用し、みやぎの「伝統的工芸技術」の PR 及び被災地域の復興支援のために活用します